

防災無線と災害時医療

参考資料出典

- ・総務省
- ・災害医療センター
- ・奈良先端科学技術大学院大学
- ・奈良県立医科大学
- ・スカパーJSAT
- ・日本無線
- (・その他公開情報)

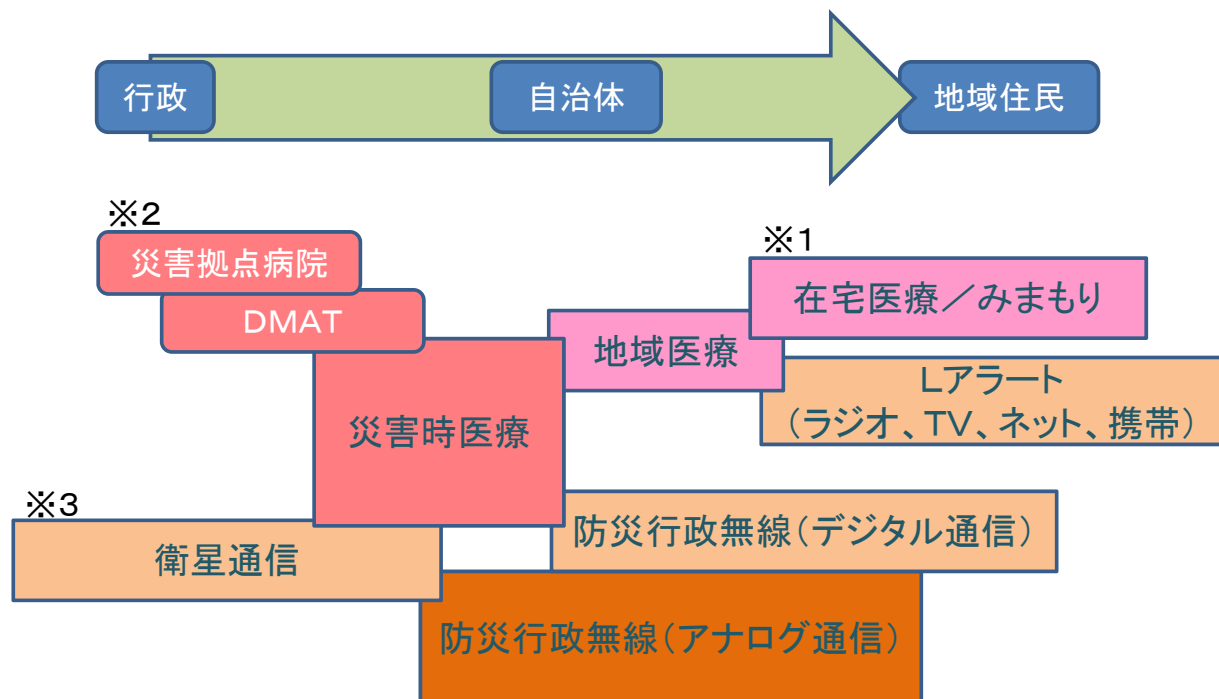
2016年5月14日

JRC 日本無線株式会社

(JRC関西支社:伊東厚)

JRC 日本無線

防災無線と災害時医療 → 目的:国民の生命と財産を守る



※4 気象観測と防災、健康

JRC 日本無線

※2 災害拠点病院、DMAT、EMIS



災害拠点病院
全国で610以上

<https://www.wds.emis.go.jp/>



DMATとは？

DMATとは「災害急性期に活動できる機動性を持った トレーニングを受けた医療チーム」と定義されており
※平成13年度厚生科学特別研究「日本における災害時派遣医療チーム(DMAT)の標準化に関する研究」報告書より

災害派遣医療チーム **Disaster Medical Assistance Team** の頭文字をとって略してDMAT(ディーマット)と呼ばれています。

医師、看護師、業務調整員(医師・看護師以外の医療職及び事務職員)で構成され、大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場に、急性期(おおむね48時間以内)に活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チームです。

EMISの特徴

医療機関と行政、関係機関の情報共有ツール
共有する情報
需要情報: 病院被害情報、患者受け入れ情報
病院のキャパシティ: 平時に把握
発信情報: DMAT活動状況
災害時に共有が必要な情報のリスト
病院が発信すべき情報のリスト
災害時病院マネジメントに必要な情報のリスト→病院支援ツール

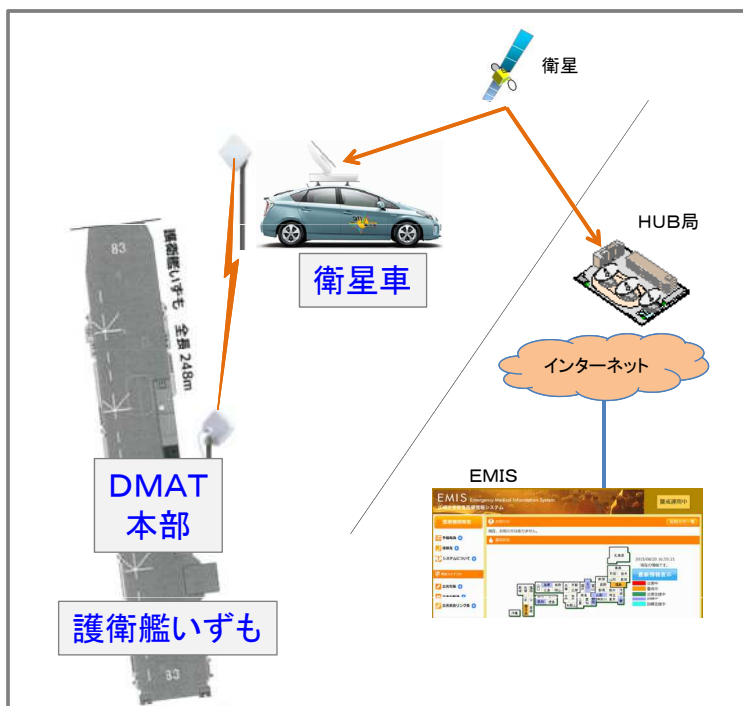
※3 衛星通信

例) 平成27年度政府総合防災訓練における
大規模地震時医療活動訓練

<https://www.youtube.com/watch?v=hDF4yJV-fNU>

【追記】

2016/4/14発生の
熊本地震に出勤し、
東海大学阿蘇キャンパス避難地にて活動



衛星回線 : スカパーJ S A T株式会社
衛星車 : 奈良先端科学技術大学院大学
ネットワーク処理 : “
通信機器 : 日本無線株式会社